

平成18年7月21日

会員各位

鳴門教育大学国語教育学会

第21回鳴門教育大学国語教育学会のご案内

会員の皆様方には、益々御清栄の御事とお慶び申し上げます。

さて、標記の学会を下記の要領にて開催いたします。何かとご多用のこととは存じますが、多数の御参会をお待ち申し上げます。

なお、準備の都合がございますので、出欠のご予定を、先にお届けいたしました研究発表者募集案内同封の「出欠確認用はがき」あるいはその他の方法で、事務局まで〔8月10日（木）締め切りとさせていただきます〕お知らせくださいますよう、お願い申し上げます。

記

日時 平成18年8月18日（金） 9:00～16:00

場所 鳴門教育大学 講義棟 B105教室

参加費 500円

日程

研究発表〔午前の部〕（9:00～11:40）

①名詞「露」から副詞「ツユ」へ

—陳述副詞の史的研究の一環として—

鳴門教育大学大学院 小倉 健太

②芥川龍之介における文章及びジャンル意識

広島大学大学院 大西 永昭

③読み手を育む読書指導の研究

—大村はまの実践 「読書日記」の記録を通して—

鳴門教育大学大学院 西浦 智代

④ PISA 型読解力の育成を目指す実践

高松市立栗林小学校 安藤 仁紀

⑤チームティーチング（TT）・少人数指導を取り入れた国語科の授業形態について

—特別支援教育の視点をふまえて—

玉野市立荘内中学校 小比賀 隆

昼食休憩〔含：総会〕（11:40～13:00）

研究発表〔午後の部〕（13:00～14:30）

⑥高等学校における文章のジャンル・形態の違いに着目した読みの指導

神奈川県立厚木商業高校 木村 将弘

⑦MRIデータと自然会話データをどのように国語教育で生かせるか

神戸大学教授 定延 利之

県立広島大学教授 友定 賢治

⑧大村はま国語教室の創造性

鳴門教育大学国語教育学会名誉会員 橋本 暢夫

特別研究発表（14:40～16:00）

外来語を考える—現状と問題点—

鳴門教育大学講師 茂木 俊伸

懇親会のご案内

第21回鳴門教育大学国語教育学会終了後、懇親会を準備しております。皆様の御参会をお待ち申し上げます。

記

日 時 平成18年8月18日（金）18時より

場 所 とみます 鳴門市撫養町斎田北浜56
電話：686-0203

※大学（正面ロータリー）から会場までは、送迎のバスがございます。

会 費 6000円（留学生・学部学生は半額）

参加受付 懇親会への御参会をご希望の方は、お手数ですがまえもって事務局までお知らせくださいますようお願い申し上げます。勝手ながら、8月10日締め切りとさせていただきます。

学会費の御納入はお済みですか？

本学会は、会員の皆様方の会費によって運営されています。年々の修了生・卒業生の増加に伴って、諸行事案内などの通信費が増大しております。今後、年会費を値上げせずに運営していくためには、会員の皆様による年会費の御納入が不可欠です。どうか、年会費のご納入にご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、今後5年以上の会費を納められない場合には、学会関連の諸行事案内の郵送を停止させていただきます。諸行事の案内については、国語教育講座のホームページでも御覧いただけます。